

「新宿」といえば新宿駅周辺の高層ビル群や歌舞伎町といった繁華街をイメージされるかもしれませんが、新宿区内には「新宿駅周辺」以外にも「落合」「四谷」「神楽坂」「高田馬場・早稲田・大久保」といった個性豊かなエリアが数多くあります。

「新宿駅周辺エリア」…賑わいと憩いが共存する多様性の街

駅西側は超高層ビルが立ち並ぶオフィス街、駅東側は世界に名だたる歌舞伎町や百貨店などグルメやショッピングが楽しめる繁華街が広がっています。一方で、リニューアルされた新宿中央公園などの緑にも恵まれ、まさに都会の多様性を体現したようなエリアです。



「四谷エリア」…今もなお残る江戸時代の歴史と文化

甲州街道の江戸への出入り口として栄え、江戸時代から人が多く住んでいたエリアが四谷です。武家屋敷や寺社も多かったため、史跡や老舗が多く残っています。いちよう並木で知られる「神宮外苑」、江戸城の名残り「外濠公園」も近く、四季を感じながら散策を楽しめる地域でもあります。



「神楽坂エリア」…古くからの情緒を残す粋な街並み

明治・大正時代には花街として栄えた神楽坂。善国寺毘沙門天は民衆の信仰が厚く、神楽坂が門前町として栄えた由縁です。また、地形的に坂が多いことが特色で、さまざまな由来の坂道があります。昔が偲ばれる石畳の舗装が随所に施されており、細い路地を入ると黒板堀が続く風情ゆたかな町並みです。



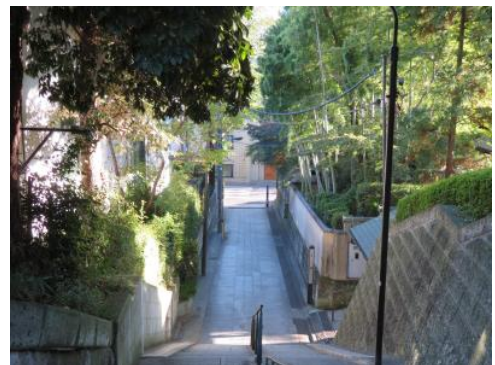
「高田馬場・早稲田・大久保エリア」…学生文化と国際色豊かな活気にあふれる街

早稲田大学をはじめ専門学校や各種学校が数多く、学生たちで活気づいています。また、桜の名所でもある神田川沿いを走る都電荒川線も昔ながらの情緒を残します。一方、高田馬場から大久保にかけては国際色豊かな街並みが特徴的で、各国の料理や文化に触れることができます。



「落合エリア」…文化人が愛した花と緑豊かな町

明治の終わりから昭和の初めにかけては、都心の喧騒を逃れて創作活動に専念したい芸術家や文化人が多く住むようになりました。当時の住宅は多くが戦災で焼けてしまいましたが、一部では当時の雰囲気が残り、レトロな街並みを形成しています。



(参考) 撮影に役立つ5エリア散歩コースをご紹介します

<https://www.kanko-shinjuku.jp/course/-/index.html>

この事業は、「(公財) 東京観光財団 観光まちづくり支援事業助成金」を活用して実施しています。